

令和5年

93号

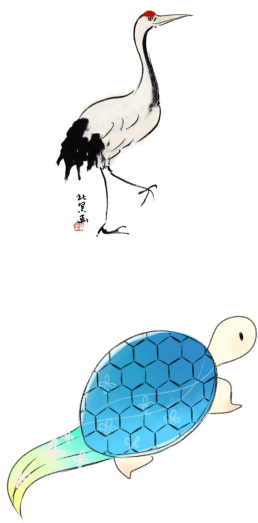
9月発行

独立行政法人地域医療機能推進機構
天草中央総合病院附属介護老人保健施設
平成27年5月1日開設
施設長 芳賀 克夫
〒853-0033
熊本県天草市海防1-10番地
電話/0969-72-2111 FAX0969-22-0660
Email:roken@amakusa-joho.go.jp
ホームページ:https://amakusa-joho.go.jp/roken/

さわやか

令和5年 さわやか長寿番付

当施設最高齢の親方、通所りハビリ、入所利用者様の男女横綱の方々をご紹介します。



親方



岩本 ミスエ様(103)



当施設利用者様の平均年齢

通所:85.3歳

男性83.3歳
女性86.3歳

入所:87.7歳

男性86.4歳
女性88.1歳

通所りハビリテーション

男性横綱



柳田 留義様(102)

女性横綱



丸山 サノ様(100)

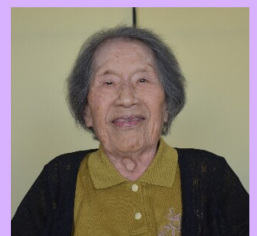
入所

男性横綱



浦上 公八様(97)

女性横綱



堀田 満子様(98)

♪盛夏に響くウクレレの音色♪



7月21日にウクレレの演奏会を実施しました。音楽グループ「LaLaLaLa（楽楽楽）」の皆様は演奏を依頼し、本来ならば各フロアにて生の演奏を利用者様にお届けしたかったのですが、天草のコロナ感染者数が拡大しているため、今回は1階フロアでの演奏をビデオ録画にして各フロアで後日視聴していただくことにしました。

LaLaLaの皆様、素敵な演奏ありがとうございました。

岩本 ミスエ様 ご長寿記念



大正9年8月1日 生まれ 103歳

8月1日、4階フロアにて岩本様の誕生会を開催しました。

ご家族からお預かりしたプレゼントと「ビールが飲みたい」とのご希望で、施設からノンアルコールビールをお贈りしました。

他の利用者様からも祝福を受けられ、写真撮影の際もにっこりと笑顔を見せて下さった岩本様です。

これからもどうぞお元気で！

山畑公弘理学療法士が熊本県理学療法士協会から表彰されました



りんどう賞を受賞して

私が老健に入職し、はや16年が立ちました。これまでに通所リハビリテーション、訪問リハビリテーション、入所リハビリテーションと老健で経験できるリハビリのすべてを経験しました。また、いつの間にか天草ブロックの理学療法士協会の活動に誘われ、執行役員となり、あれよあれよと2年間ブロック長になりました。

理学療法士協会の活動を簡単に紹介しますと、今年の3月時点で熊本県下に会員が3000名以上在籍しており、毎年増続けております。

また県下10ブロックに分かれており、天草ブロック独自に理学療法士向けの研修会、公益活動としての市民向けセミナーの開催、天草市から依頼を受けて地域ケア会議への理学

療法士の派遣などを主な活動として行っています。コロナ禍であっても理学療法士協会の活動は続いており、熊本県下でも特に活動が活発なブロックとして知られています。

初めての学会発表は全老健の名古屋で、認知症のリハビリに関しての調査を行いました。その後、施設長の学会発表を進める音頭もあり、これまで6回の発表の経験に恵まれました。同じJCHOGグループであれば初めてお会いした方であっても妙に親近感が湧いてきたり、類似の内容の発表者と意気投合することもありました。また、ポスター発表では読むスライドの順番を間違えた苦い経験もありました。勿論、発表後の反省会と称したお食事会も学会の醍醐味の1つでした。今回、りんどう賞の受賞の理由は上記の理学療法士協会の活動と学会発表の2点を評価していたことによります。

今夏、子供たちは目をギラギラさせて暑い中でも昆虫を捕まえました。同じ目線で私も虫取り網を振っているのですが、大人が先にバテてしまっています。子育ては親育てとも言っており、仕事も子供が背中を見ていると思っ取り組みたいと思います。

まだまだ理学療法士人生は長いのでギラギラまではいきませんが、また新たなチャレンジができればと思っています。

リハビリ科から



リハビリでの活動について

理学療法士 森下 輝

今回は、通所リハビリでの活動についてご紹介します。

先日、通所リハビリのご利用者様にやってみたいことは何ですか？とアンケート調査を行いました。アンケート調査の結果、ボーリングやバレー、卓球など意外とスポーツに関する事に興味があることがわかりました。

通所職員にて今すぐ取り組めることは何かを考え、今回は卓



球をやってみようということので実際に卓球台を設置しました。

現在は車いす利用の方を含め、9名のご利用者様が実際に卓球に取り組んでおられます。

また、今後は定期的に大会を行ったり様々な企画を検討しています。

栄養課から



脱水症と経口補水液

管理栄養士 野口 真実



◎経口補水液はいつ飲むべき？

めまいやふらつき、倦怠感といった脱水症状が現れた時に飲むようにしてください。市販の経口補水液（500ml中）は砂糖20g、塩分1.5g程度含むため多量に飲用すると糖分、塩分の過剰摂取になります。普段の水代わりに飲むことは避けましょう。

◎経口補水液とスポーツ飲料はどう違う？

経口補水液はスポーツ飲料に比べて電解質濃度が高く糖分は低い組成となっています。スポーツで大量に汗をかいた場合はエネルギーと電解質を補給できる。スポーツ飲料が適していますが、脱水時には水と電解質を速やか

に補給できる経口補水液のほうがいいです。

◎経口補水液は薄めてもよい？

水と電解質が速やかに吸収されるように組成が調節されています。薄めるとそのバランスが崩れるため、薄めずそのまま飲みましょう。

◎経口補水液は温めてもよい？

沸騰させると水が蒸発し濃度比率が変わってしまうため、温める程度にしてください。

◎経口補水液は凍らせてもよい？

凍らせないようにしてください。溶ける時には水から溶けて飲み始めは水だけを摂取することになります。冷やしたほうが飲みやすいですが、冷たすぎると内臓に負担がかかり水分がうまく吸収されない可能性があるため、常温で飲むことがお勧めです。

地域貢献事業

職員の持っている、専門的な介護の知識や技術を地域の方に還元しています！

高齢者ケアの専門職が町へ飛び出す事業

で職員を派遣

○とき… 6月20日(火)

場所… 新和町民センター

講師… 野口 真美(管理栄養士)

内容… ①一人暮らし・二人暮らしの栄養を考えた料理

② 簡単リメイク術

○とき… 7月6日(木)

場所… 天草市社会福祉協議会 本渡支所

講師… 栗栖 綾(認知症ケア専門士)

認知症介護指導者)

内容… 認知症の方への関わり方や対応方

法について

○とき… 7月19日(水)

場所… 天草市民センター

講師… 萬谷 郁美(介護支援専門員)

認知症ケア専門士)

内容… シルバーヘルパー養成講座

認知症予防及び認知症高齢者のケアについて



7月6日 天草市福祉協議会にて

地域貢献事業では依頼があればどこへでも無料で出張し、講義や実技指導を行います。メンバーは医師・看護師・理学療法士・作業療法士・薬剤師・管理栄養士・介護福祉士・介護支援専門員・認知症ケア専門士等です。

詳しくは、地域連携担当 浦崎・萬谷・松崎まで

天草中央総合病院 附属介護老人保健施設の事業

- 長期入所・短期入所療養介護
- 通所リハビリテーション
(月曜日から金曜日)
- 訪問リハビリテーション
(訪問地域は旧本渡市内)
- 居宅介護支援センター



あとがき

最近、夜の草むらから、コロギの合唱がにぎやかに聞こえ、晩酌どきの楽しみにしています。秋風が気持ち良い今日この頃、皆さまはいかがお過ごしでしょうか？

私ごとですが、ダイエットを兼ねて近所の陸上競技場(あましんスタジアム)でジョギングしています。海の近くで景色を見ながら歩いて秋風が心地よく

吹いてくれます。秋涼の候、スポーツの秋の到来ですね。体調には気を付けて行きましょう。

(M)



これからの予定・行事

- ☆9月7日~8日 職場体験 稜南中学校
- ☆9月19日(火) 誕生会(各70ア)
- ☆9月20日~22日 職場体験 本渡中学校
- ☆10月18日(水) 誕生会(各70ア)

※次号は令和5年 11月発行予定です